

佛教文學

第二十八号

《彙報》

ISSN 0385-7778

佛教文學

第二十八号

平成十六年二月

【平成十五年度大会シンポジウム『平家物語』を中心に】 源 健一郎

【平家物語の汎仏教性】 井 中 田 廣

【寺院における歴史叙述生成との連関】 牧 野 和 夫

【応永書写・延慶本『平家物語』研究の現在】 武 久 堅

【その一側面の「隅より」】

【シンポジウム軍記と仏教】

【平家物語を中心として】

【平成十四年度徳島大会講演】 渡 松 煙

【四国八十八ヶ所の成立について】 井 中 田 廣

【勸学会と文章制作について】

【文学作品制作の場としての勸学会を考える為に】 菊 池 政 和

【応和の宗論関連記事による良源像変遷の一側面】

【『太平記』の記述を中心に】

【醍醐寺二宝院流の即位法と王統分立】 渡 松 煙

【『神達御返歌』考】 井 中 田 廣

【例会レポート】 渡 松 煙

【『尊談』における狂言綺語観をめぐつて】 井 中 田 廣

【達日出典氏講演『諸縁起にみる八幡神頭現伝承とその変遷】

【付、同氏著『八幡宮寺成立史の研究』紹介】

【京都女子大学図書館所蔵連歌関係図書特別展観

【中前正志報告と補足】

【前正志】

【正志】